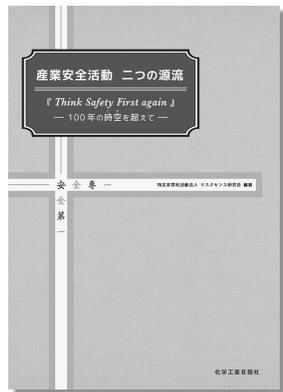


「絶対安全」は100年前から存在していない—

日本の“Safety First”の原点から安全活動の過去・現在・未来を考える



産業安全活動 二つの源流

『Think Safety First again』—100年のときを越えて—

特定非営利活動法人リスクセンス研究会 編著

A5/260ページ/定価：本体1,800円+税（送料別） 2016年9月5日 発行

現代の産業安全活動の原点—

1912年、アメリカの産業安全活動は“Safety First”のスローガンのもと、始まりました。

日本における“Safety First”はその数年後、『安全第一』（内田嘉吉）、『安全専一』（小田川全之）の二つの活動を源に拡がり、当時の「事故は本人の不注意でのみ起きる」という安全概念から脱皮した新しい安全活動とされました。

この二つの源流を辿り、「絶対安全」の発想が存在しなかった100年前にタイムトリップして先人達の知恵を学び、原点に立ち返って現在を見直すことでこれからの未来の姿がみえてきます。

安全・安心の実現に向けて、事故防止、組織の健全化、生産性向上に携わる経営者、中間管理職、実務職の必読書です。

目次

はじめに

第1章 日本のSafety Firstの夜明け

- 1 はじめに
- 2 「安全第一」活動は100年前の南米視察報告会から始まった
- 3 「安全専一」活動は、新任の鉱業所長のスローガンから始まった
- 4 日本のSafety First活動の先駆者像

第2章 「安全第一」活動から学ぶ

- 1 はじめに
- 2 Safety First 安全第一主義の導入者—内田嘉吉から学ぶ
- 3 内田嘉吉著『安全第一』から学ぶ
- 4 蒲生俊文の「安全第一」活動から学ぶ
- 5 官宮八幡製鐵所の安全第一活動から学ぶ

第3章 「安全専一」活動から学ぶ

- 1 はじめに
- 2 足尾銅山の概要
- 3 1911年12月時点の鉱業所を取り巻く環境
- 4 「安全専一」活動
- 5 小田川の鉱業所運営から学ぶ

第4章 これからのSafety First活動への提案

- 1 CSR活動の中で
- 2 新しいCSR活動の提案

【参考】LCB式組織の健康診断®法の活用例

附 1. 安全啓発書「安全第一」を読む

【内田嘉吉 年譜】

2. 保安心得書「安全専一」を読む

おわりに

52116 【注文書】産業安全活動 二つの源流



●ご注文、お問い合わせは
下記までTELまたはFAX、HPで

化学工業日報社 営業本部
販売局
〒103-8485 東京都中央区日本橋浜町3-16-8

<http://www.kagakukogyonippo.com/>

東京 TEL 03-3663-7932
FAX 03-3663-7275

大阪 TEL 06-6232-0222
FAX 06-6232-0777

通信欄

【個人情報の取扱いについて】

ご注文頂いた方の個人情報は、注文の確定および注文品の送付、ご注文者に対する確認事項等が発生した場合の連絡、今後の新刊書等のご案内のみに使用し、お客様の許可無く第三者に提供することはありません。

フリガナ				支社・事業所		
会社名						
住所	〒					
部署名		役職名				
フリガナ		TEL.	()			
御氏名		FAX.	()			
e-mail						
e-mailによる書籍等の案内を <input type="checkbox"/> 希望する <input type="checkbox"/> 希望しない <input type="checkbox"/> 登録済						
お支払い方法	1.銀行振込	2.郵便振替	受付	年	月	日